

# 8

## 困ったときは

本章では、困ったときの対処方法を説明します。  
操作中、うまく動作しないときにお読みください。

<b>1</b>	困ったときは .....	180
----------	--------------	-----



# 1 困ったときは

パソコン本体を使ってうまく操作できないとき、動作がおかしいと感じたときの解消法のヒントをご紹介します。オンラインマニュアルをご覧になれる状態のときは、《オンラインマニュアル 困ったときは》もご覧ください。

## 1 Q & A 集を見る前に

設定の確認によく使う、[コントロールパネル]の開き方を説明します。

### ● 方法 1 - [スタート]メニューから開く

- 1 [スタート] ボタンをクリックする
- 2 [設定] にマウスポインタを合わせる
- 3 [コントロールパネル] をクリックする  
[コントロールパネル] が開きます。

### ● 方法 2 - [マイコンピュータ]から開く

- 1 デスクトップの [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする
- 2 [コントロールパネル] アイコンをダブルクリックする  
[コントロールパネル] が開きます。

## 2 Q & A 集

### ● 電源を入れるとき / 切るとき...

- 電源が入らない / システムが起動しない ..... 182
- 自動的にプログラムが実行される ..... 184
- 電源が切れる ..... 185
- 電源が切れない ..... 185
- 電源が入ってしまう ..... 186

### ● 表示・画面について

- 画面に何も表示されない ..... 187
- 画面が見にくい ..... 188
- 表示自動停止機能が働かない ..... 190
- タスクバーの表示 ..... 191
- ファイルが見つからない ..... 191

### ● アプリケーションについて

- アプリケーションが使えない ..... 192

● <u>印刷について</u>	193
● <u>キーボード・マウス・アキュポイント について</u>	
● 思うように文字が入力できない .....	194
● マウスが使えない.....	196
● <u>周辺機器についてのトラブル</u>	
● フロッピーディスク/フロッピーディスクドライブについて .....	199
● CD / CD-ROM ドライブについて .....	202
● PC カードについて .....	203
● USB 機器について.....	205
● 赤外線通信について .....	206
● モデム機能について .....	208
● <u>音量について</u>	
● スピーカから音が聞こえない .....	217
● おかしな音が聞こえる .....	219
● <u>調子がおかしい!</u>	
● テレビ・ラジオに障害が出る .....	220
● ハイバネーション機能が使えない.....	220
● パソコンの動作がおかしい .....	222
● その他調子がおかしい .....	224
● <u>不明なメッセージが出た!</u>	
.....	225
● <u>異常や故障の場合</u>	
.....	227
● <u>東芝 PC サービス・サポートのご案内</u>	
.....	227

## ● 電源を入れるとき / 切るとき...


### ● 電源が入らない / システムが起動しない



パソコンの電源が入らない



電源スイッチがロックされている

電源スイッチロックを無効 (  ) にし、再度電源スイッチを押してください。



電源スイッチを押す時間が短い

電源スイッチをしばらく押し続けてください。



一度電源が入りかけるが、すぐに切れる

( Battery LED がオレンジ色に点滅している場合 )



バッテリーの充電量が少ない

次の操作を行なってください。

- ・ 本製品用の AC アダプタを接続する  
他機種用の AC アダプタは使用できません。
- ・ 充電済みのバッテリーパックを取り付ける



一度電源が入りかけるが、すぐに切れる

( DC IN LED がオレンジ色に点滅している場合 )



電源の接触が悪い

次の操作を行なってください。





- ・ AC アダプタを抜き差ししてみる
- ・ バッテリーパックを抜き差ししてみる
- ・ リセットスイッチを 10 秒以上押す  
先の細い、丈夫なもの ( 例えばクリップを伸ばしたものなど ) で押してください。



危険防止機能が働いた

パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待ってください。パソコン内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムが自動停止します。使用できる環境温度は 5 ~ 35 です。

以上の手順でも解決できない場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。

 電源を入れたが、システムが起動しない ハイバネーション機能による起動ができなくなった (   )

ハイバネーション機能によるパソコンの起動をせずに、システムを再起動してください。この場合、ハイバネーション機能によって保存されたデータは失われます。









電源を切る

`BackSpace` キーを押しながら、電源スイッチを押す

次のメッセージが表示されます。

「WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE. PRESS ANY KEY TO CONTINUE.」

何かキーを押す

 システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている  
フロッピーディスクを取り出してから、パソコンを再起動してください。 リセットスイッチを押してもハイバネーションの画面の後にシステムが停止してしまい、キー操作ができない (   ) 電源を切り、`BackSpace` キーを押しながら電源を入れる 「Windows が正しく終了されなかったため、ディスクドライブにエラーがある可能性があります。」と表示され、自動的にスキャンディスクが始まる (   ) 前回使用したときに、Windows の終了手順に従わずに電源を切った  
スキャンディスク後、ハードディスクに異常がなければ、Windows が起動します。  
正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従って操作を行なってください。

## ● 自動的にプログラムが実行される



Windows の起動と同時にプログラムが実行される



[ スタートアップ ] に登録されている

[ スタートアップ ] に登録されていると、Windows 起動と同時にプログラムが自動的に起動します。

次の手順で設定を変更してください。

### 98 95

[ スタート ] - [ 設定 ] - [ タスクバーと [ スタート ] メニュー ... ] をクリックする

[ [ スタート ] メニューの設定 ] タブで [ 削除 ] ボタンをクリックする

[ ショートカットやフォルダの削除 ] 画面が表示されます。

[ スタートアップ ] をダブルクリックする

[ スタートアップ ] の下にアイコンが表示されます。

削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[ 削除 ] ボタンをクリックする

[ 閉じる ] ボタンをクリックする

### 2000

[ スタート ] - [ 設定 ] - [ タスクバーと [ スタート ] メニュー ... ] をクリックする

[ 詳細 ] タブで [ 削除 ] ボタンをクリックする

[ ショートカットやフォルダの削除 ] 画面が表示されます。

[ スタートアップ ] をダブルクリックする

[ スタートアップ ] の下にアイコンが表示されます。

削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[ 削除 ] ボタンをクリックする

確認メッセージが表示されます。

[ はい ] ボタンをクリックする

[ 閉じる ] ボタンをクリックする

### NT

[ スタート ] - [ 設定 ] - [ タスクバー ] をクリックする

[ [ スタート ] メニューの設定 ] タブで [ 削除 ] ボタンをクリックする

[ ショートカットやフォルダの削除 ] 画面が表示されます。

[ スタートアップ ] をダブルクリックする

[ スタートアップ ] の下にアイコンが表示されます。


削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[ 削除 ] ボタンをクリックする


確認メッセージが表示されます。

[ はい ] ボタンをクリックする


[ 閉じる ] ボタンをクリックする


## ● 電源が切れる

 パソコン使用中に電源が切れる

 危険防止機能が働いた

パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待ってください。パソコンの内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムを自動停止します。使用できる環境温度は5～35℃です。温度の低い場所に移動しても、電源が切れる場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。


 警告音が鳴り、Battery LED が消灯した

 バッテリーの充電量が少なくなった

次の操作を行なってください。




- ・ ACアダプタを接続する
- ・ 充電済みのバッテリーパックを取り付ける


## ● 電源が切れない

 電源スイッチを押しても電源が切れず、「ピッピッピッ…」と音が鳴り続ける

 次の操作を行なってください。

- ・ 電源スイッチを5秒以上押す
- ・ リセットスイッチを押す
- ・ ACアダプタ バッテリーパックの順に取りはずし、再度、バッテリーパック ACアダプタの順に取り付ける

 システム自動オフ機能を設定していても、電源が切れない (   )

 CD-ROMの自動再生の設定がされている  
自動再生の設定を解除してください。

## ● 電源が入ってしまう



自動的に電源が入ってしまう



自動的に電源が入るよう Windows やユーティリティで設定されている

**98** **2000**

Windows のタスクスケジューラが設定されています。

[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[システムツール]-[タスク]  
をクリックし、設定されているプログラムを削除してください。

**95** **NT**

省電力ユーティリティで「タイマオン機能」が設定されています。

[コントロールパネル]を開き、[省電力]をダブルクリックし、[タイマオン機能]タブで設定を解除してください。

☞ 省電力ユーティリティ ☞ 「5章 1 消費電力を節約する」



セットアッププログラムで「Auto Power On 機能」が設定されている

セットアッププログラムを起動し、Auto Power On の設定を変更してください。

☞ セットアッププログラム ☞ 「6章 1 システム構成の設定」



パネルスイッチ機能が設定されている

ディスプレイを開けると電源が入るように設定されています。  
設定を解除してください。

☞ 「2章 3 電源を切る」



## ● 表示・画面について

### ● 画面に何も表示されない



画面に何も表示されない

(Power LED が点灯していない、またはオレンジ点滅している場合)



電源が入っていない、またはスタンバイ状態 ( )、サスペンド状態 ( ) になっている  
電源スイッチを押してください。



画面に何も表示されない

(Power LED が点灯している場合)



表示自動停止機能が働いた

次の操作を行なってください。

- ・ キーや キーを押す
- ・ マウスやアキュポイント を動かす



メモ

・ CRT ディスプレイを接続している場合、表示が復帰するまでに 10 秒前後かかることがあります。故障ではありません。



インスタントセキュリティ (表示自動停止) 機能が働いた

次の操作を行なってください。

- ・ パスワードを設定していない場合  
 キーまたは キーを押す
- ・ パスワードを設定している場合  
パスワードを入力し、 キーを押す  
⇨ パスワード ⇨ 「6章 2 パスワードセキュリティ」



メモ

・ パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご依頼ください。パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書 (お客様ご自身を確認できる物) の提示が必要となります。



表示装置が適切に設定されていない

+ キーを押して表示装置を切り替えてください。

押すごとに次の順で表示が切り替わります。

⇨ / \*1 \*2

\*1 CRT ディスプレイやテレビを接続していなくてもこの状態に切り替わります。

この場合、パソコン本体の液晶ディスプレイには何も表示されません。

\*2 CD-ROM ネットワークドック接続時のみ

⇨ 表示装置の切り替え ⇨ 「4章 8 CRT ディスプレイの接続」

## ● 画面が見にくい



画面が見にくい



ディスプレイを見やすい角度に変える



CRT ディスプレイで画面の色がにじんだように表示される



ほかの電気製品の影響を受けている

テレビ、オーディオ機器のスピーカーなど強力な磁気を発生する電気製品から遠ざけてください。



メモ

・高圧電線の近くの建物の場合は、パソコン本体を置く位置を変えることによって、画像の乱れが直る場合もあります。



画面が暗い



画面の輝度が適切ではない

画面の輝度（98 / NT : 8 段階、95 : 4 段階、2000 : 3 段階）を変更してください。

方法 1- 省電力ユーティリティで変更する

**98** **2000**

[コントロールパネル]を開き、[省電力]をダブルクリックする  
[詳細] ボタンをクリック後、[省電力] タブを選択する  
[モニタの輝度] で設定する  
[適用] ボタンをクリックする  
[OK] ボタンをクリックする

**95** **NT**

[コントロールパネル]を開き、[省電力]をダブルクリックする  
[詳細設定] ボタンをクリック後、[ディスプレイ] タブを選択する  
[輝度設定] で設定する  
[適用] ボタンをクリックする  
[OK] ボタンをクリックする

方法 2- **[Fn]** キーを使用する ( **98** )

**[Fn]** キーを押したまま **[Esc]** キーを押す  
設定されている輝度の値が反転表示されます。

**[Fn]** キーを押したまま **[Esc]** キーを押し直す

**[Esc]** キーを押すたびに輝度の値が切り替わります。

**[Fn]** キーを離す

手順 で表示された輝度に切り替わります。



サイドライト用の冷陰極管が消耗している

お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にて交換いたします。



・ディスプレイに装着されているサイドライト用のFL管（冷陰極管）は、ご使用になるにつれて発光量が徐々に減少し、表示画面が暗くなります。画面の輝度を変更しても暗い場合は、長期間のご使用によりサイドライト用の冷陰極管が消耗していることが考えられます。



画面の外に黒い枠が表示される



低い解像度で設定されている

[画面のプロパティ]で領域サイズを変更してください。

#### 98 2000

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする  
 [設定]タブの[画面の領域]で領域サイズを変更する  
 [適用]ボタンをクリックする  
 [OK]ボタンをクリックする

#### 95

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする  
 [ディスプレイの詳細]タブの[デスクトップ領域]で領域サイズを変更する  
 [適用]ボタンをクリックする  
 [OK]ボタンをクリックする

#### NT

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする  
 [ディスプレイの設定]タブの[デスクトップ領域]で領域サイズを変更する  
 [適用]ボタンをクリックする  
 [OK]ボタンをクリックする



色が汚い



少ない色数で設定されている

次の手順で設定を変更してください。

#### 98

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする  
 [設定]タブで[色]を[HighColor]や[TrueColor]に変更する  
 [適用]ボタンをクリックする  
 [OK]ボタンをクリックする

#### 95

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする  
 [ディスプレイの詳細]タブで[カラーパレット]を[HighColor]や[TrueColor]に変更する  
 [適用]ボタンをクリックする  
 [OK]ボタンをクリックする

#### 2000

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする  
 [設定]タブの[画面の色]で変更する  
 [適用]ボタンをクリックする  
 [OK]ボタンをクリックする



- [コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
- [ディスプレイの設定]タブで[カラーパレット]を[65536色]や[TrueColor]に変更する
- [適用]ボタンをクリックする
- [OK]ボタンをクリックする



・解像度によっては[HighColor]や[65536色]、[TrueColor]に設定できません。



画面の領域や色を変更できない



ディスプレイの設定が正しくない

次の手順で設定を確認してください。



- [コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
- [デバイスマネージャ]タブで[ディスプレイアダプタ]が正しく設定されているか確認する
- [OK] または [閉じる] ボタンをクリックする



- [コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
- [ハードウェア]タブで[デバイスマネージャ]ボタンをクリックし、[ディスプレイアダプタ]が正しく設定されているか確認する
- [OK] ボタンをクリックする



- [コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
- [ディスプレイの設定]タブで[ディスプレイの種類]ボタンをクリックし、ディスプレイが正しく設定されているか確認する
- [適用]ボタンをクリックする
- [OK] ボタンをクリックする

## ● 表示自動停止機能が働かない



画面の表示自動停止を設定しても自動オフしない ( )





MS-DOS プロンプトがアクティブになっている


次の操作を行なってください。

- ・ MS-DOS プロンプトを終了する
- ・ MS-DOS プロンプトを最小化する


## ● タスクバーの表示

 スタートボタン / タスクバーが表示されない


 タスクバーの高さを低く設定している  
次の手順で高さを調節してください。  
マウスポインタを画面下に移動する  
マウスポインタの形状が上下 ( ↓ ) の矢印に変わったら、マウスポインタを上方向にドラッグする  
適度な位置でドロップする






 タスクバーを隠すように設定されている  
次の手順で常にタスクバーを表示する設定に変更してください。  
マウスポインタをタスクバー上の何もないところに移動し、右クリックする  
ショートカットメニューの [ プロパティ ] をクリックする  
[ 自動的に隠す ] のチェック (  ) をはずす  
[ 適用 ] ボタンをクリックする  
[ OK ] ボタンをクリックする

 使用していたウィンドウが見えなくなった

 他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっている  
タスクバーに表示されている使用していたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。  
他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっていた場合は、一番手前に表示されます。

## ● ファイルが見つからない

 ファイルを保存した場所がわからない

 [ 検索 ] 機能を使って検索する  
次の手順で検索してください。  
[ スタート ] - [ 検索 ] - [ ファイルやフォルダ ] をクリックする  
次の欄に探したいファイル名を入力する  
 **98**  **95**  **NT** : [ 名前と場所 ] タブの [ 名前 ] 欄  
 **2000** : [ ファイルまたはフォルダの名前 ] 欄  
[ 探す場所 ] の  をクリックし、一覧から探したい場所をクリックし、[ 検索開始 ] をクリックする  
ファイルの検索が始まり、しばらくすると検索結果が表示されます。  
目的のファイルを開く

## ● アプリケーションについて

アプリケーションの使い方については、『アプリケーションに付属の説明書』、またはアプリケーションのヘルプをご覧ください。

### ● アプリケーションが使えない

#### アプリケーションが使えない



正しくインストールしていない

『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、正しくインストールしてください。



アプリケーションがシステムに対応していない

アプリケーションによっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。

☞ 『アプリケーションに付属の説明書』



メモリが足りない

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量がない場合は、そのアプリケーションを使用することはできません。必要なメモリ容量は、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。

☞ メモリの増設 ⇨ 「4章 5 増設メモリ」



システム構成を変更していない

アプリケーションによっては、システム構成の変更が必要です。『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、システム構成を変更してください。



プレインストールされていたアプリケーションを削除してしまった  
添付のCD-ROM から再インストールしてください。

 **98**  **95**

「アプリケーション&ドライバCD-ROM」を使用して再インストールします。本製品にプレインストールされているアプリケーションやドライバは、削除してしまった場合も、再インストールできます。

☞ 「7章 4 アプリケーションを再インストールする」

 **2000**  **NT**

「アプリケーションCD」を使用して再インストールします。あらかじめ「アプリケーションCD」に収録されているアプリケーションは何度でも再インストールできます。

## ● 印刷について

### 印刷ができない

#### プリンタの電源が入っていない

次の操作を行なってください。

- ・ パソコン本体の電源をいったん切り、プリンタ、パソコン本体の順で電源を入れ直す
- ・ 接続ケーブルや接続コネクタが正しく接続されていない  
正しく接続し直してください。

#### 接続しているプリンタと違うプリンタを設定している プリンタの設定を確認してください。

[スタート]-[設定]-[プリンタ]をクリックする  
接続しているプリンタのアイコンを右クリックする  
ショートカットメニューが表示されます。

「通常使うプリンタに設定」にチェック (  ) をつける

### 最後まで正しく印刷できない

#### ECP に対応していないプリンタを使用している プリンタのモードを双方向に設定してください。

[コントロールパネル] を開き、[ Toshiba Hardware Setup ] をダブルクリックする

[ Parallel/Printer ] タブで [ Parallel Port Mode ] を [ Standard Bi-directional ] に設定する

[ 適用 ] ボタンをクリックする

[ OK ] ボタンをクリックする

[ コントロールパネル ] を開き、[ HW セットアップ ] をダブルクリックする


[ プリンタ ] タブで [ プリンタポートモード ] を [ 双方向 ] に設定する


[ 適用 ] ボタンをクリックする


[ OK ] ボタンをクリックする


#### プリンタドライバを更新する

ドライバの入手方法については、プリンタの製造元にご確認ください。

 上記のすべてを行っても印刷できない


 Windows を終了し、パソコンを再起動する


 前述のどれを行っても印刷できない


 プリンタのセルフテストを実行する



## ● キーボード・マウス・アキュポイント について


### ● 思うように文字が入力できない


 キーボードのキーを押しても文字が表示されない

 システムが処理中である  
マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードまたはマウスの操作を受け付けられないことがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。

 半角の「~」(チルダ)が入力できない

 **Shift** +  キーを押す

 キーボードの印刷通りに「£」、「¢」、「々」などの文字が入力できない

 キーボードからは直接入力できない文字を入力している  
本製品で使用している OADG 規格のキーボードの場合、上記の文字は直接入力できません。  
詳しくは、お使いの『日本語入力システムに付属の説明書』をご覧ください。  
なお、本製品に標準装備している MS-IME では、次の読みで入力すると変換できます。

- ・ £ ... 「ぼんど」または「たんい」
- ・ ¢ ... 「せんと」または「たんい」
- ・ 々 ... 「おなじ」または「きごう」





キーを押しても希望の文字が入力できない



文字ロックの状態が合っていない

キーボードの文字キーは、文字ロックの状態によって、入力される文字が異なります。次のキーを使ってキーボードを希望の状態にしてください。

**98 95**

- ・ **Shift** + **CapsLock 英数** キー
- ・ **Ctrl** + **CapsLock 英数** キー
- ・ **Fn** + **F10** キー
- ・ **Fn** + **F11** キー

**2000 NT**

- ・ **Shift** + **CapsLock 英数** キー
- ・ **Ctrl** + **Shift** + **カタカナ/ひらがな** キー
- ・ **Fn** + **F10** キー
- ・ **Fn** + **F11** キー

☞ 「1章 6 キーボード」



キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう



キーボードドライバが正しく設定されていない

次の手順で設定を変更してください。

**98 95**

- [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- [デバイスマネージャ] タブで [キーボード] を [106 日本語 (A01) キーボード (Ctrl + 英数)] に設定する
- [OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

**2000**

- [コントロールパネル] を開き、[キーボード] をダブルクリックする
- [入力ロケール] タブで規定値を日本語に設定する
- [適用] ボタンをクリックする
- [OK] ボタンをクリックする

**NT**

- [コントロールパネル] を開き、[キーボード] をダブルクリックする
- [全般] タブで [キーボードの種類] を [PC/AT106 Japanese (A01) Keyboard] に設定する
- [適用] ボタンをクリックする
- [OK] ボタンをクリックする



[Alt] + [半/全] キーを押しても、漢字モードにならない



日本語入力システムが組み込まれていない  
日本語入力システムを組み込んでください。



キーボードドライバが正しく設定されていない  
キーボードドライバの設定を確認してください。  
☞「Q. キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう」



どのキーを押しても、反応しない  
設定は合っているが、希望の文字が入力できない



内部処理が正しく行なわれなかった  
次の操作を行なってください。  
・電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す  
・リセットスイッチを押す

## ● マウスが使えない

\* PS/2 マウスやシリアルマウスをご使用になるには、I/O アダプタなどが必要です。



アキュポイント やマウスを動かしても画面のマウスポインタが動かない  
(反応しない)



システムが処理中である  
マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、  
キーボード、アキュポイント またはマウスの操作を受け付けられないと  
場合があります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。



PS/2 マウスが使えない



パソコン本体の電源を入れたまま接続した  
次の操作を行なってください。  
・マウスを接続した状態で、電源を入れ直す  
・パソコン本体の電源を切ってマウスを抜き差しし、再度パソコン本体の電源  
を入れる



新しいハードウェアとして認識されていない  
次の手順でウィザードを実行してください。

**98**

[コントロールパネル]を開き、[ハードウェアの追加]をダブルクリックする  
[次へ]ボタンをクリックする  
画面の指示に従って、操作してください。

**95**

[コントロールパネル]を開き、[ハードウェア]をダブルクリックする  
[次へ]ボタンをクリックする  
画面の指示に従って、操作してください。

**2000**

[コントロールパネル]を開き、[ハードウェアの追加と削除]をダブルクリックする  
[次へ]ボタンをクリックする  
画面の指示に従って、操作してください。



アキュポイント と PS/2 マウスが同時に使用できない



ポインティング装置を同時に使用できるように設定されていない  
次の手順で設定を変更してください。  
ただし、マウスによって同時使用できない場合もあります。

**98 95**

[コントロールパネル]を開き、[Toshiba Hardware Setup]をダブルクリックする  
[Pointing Devices] タブで [Pointing Devices] を [Simultaneous] に設定する  
[適用] ボタンをクリックする  
[OK] ボタンをクリックする

**2000 NT**

[コントロールパネル]を開き、[HW セットアップ]をダブルクリックする  
[ポインティング装置] タブで [ポインティング装置] を [同時使用] に設定する  
[適用] ボタンをクリックする  
[OK] ボタンをクリックする



## シリアルマウスが使えない



### シリアルマウスが認識されていない

次の操作を行なってください。

**98 95 2000**

パソコン本体の電源を切って、マウスを接続してください。

接続後、パソコン本体の電源を入れると、シリアルマウスが自動的に認識されます。

シリアルマウスとアキュポイント が同時に使えるようになります。

**NT**

パソコン本体の電源を切って、マウスを接続してください。

接続後、パソコン本体の電源を入れると、シリアルマウスが自動的に認識されます。表示される画面に従ってください。

シリアルマウスとアキュポイント が同時に使えるようになります。

上記の手順で認識されない場合は次の操作を行なってください。

[コントロールパネル]を開き、[マウス]をダブルクリックする

[デバイス]タブで[デバイスの変更]ボタンをクリックする

[デバイス情報]のメニューからCOMMSコネクタに接続したデバイスを選択する

[適用]ボタンをクリックする

## ● 周辺機器についてのトラブル

周辺機器については「4章 ハードウェアについて」もあわせてご覧ください。

### ● フロッピーディスク/フロッピーディスクドライブ\* について \*別売り



フロッピーディスクドライブが使えない



接続ケーブルや接続コネクタが正しく接続されていない

電源をOFFにし、フロッピーディスクドライブを正しく接続し直してください。

電源ONのままフロッピーディスクドライブを接続した場合、以後のフロッピーディスクの動作は保証いたしかねます。



フロッピーディスクに書き込み(保存)できない



フォーマットされていない

フォーマットされていないフロッピーディスクは書き込み(保存)できません。



メモ

・Windows 98 / 95 の場合、フォーマット可能な形式は2DDの場合720KB、2HDの場合1.44MBのみになります。

☞ フォーマット ☞ 「4章 4-4 フロッピーディスクのフォーマット」



書き込み禁止状態になっている

フロッピーディスクを取り出して、書き込み可能状態にしてください。

☞ 書き込み禁止状態、書き込み可能状態

☞ 「4章 4-1 フロッピーディスク」



フロッピーディスクの空き容量が少ない

次の操作を行なってください。

- ・ 不要なファイルを削除して、やり直す
- ・ 別のフロッピーディスクを使用する





「ファイルが作れません」というエラーメッセージが表示された




ルートディレクトリに作成できるファイル数を超えた

新しくフォルダを作って、そこにファイルを作成してください。

 ファイルが開けない (読み込みエラーやディスクエラーが表示される)

 フロッピーディスクドライブが故障している  
他のフロッピーディスクで試してみてください。


 フロッピーディスクに何らかの問題がある  
フロッピーディスクを次の手順でチェックしてください。


**98** **95**

[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[システムツール]-[スキャンディスク]をクリックする  
[エラーチェックをするドライブ]欄で「3.5 インチFD (A:)」を選択する  
[開始]ボタンをクリックする  
スキャンディスクを開始します。


**2000** **NT**

[マイコンピュータ]を開く  
フロッピーディスクアイコンを右クリックし、表示されるメニューから [プロパティ] をクリックする  
[ツール] タブで [チェック] ボタンをクリックする  
フロッピーディスクのチェックを開始します。

 フォーマットに時間がかかる

 未フォーマットのフロッピーディスクをフォーマットしている  
Windows では、初めてフォーマットするフロッピーディスクの場合、時間がかかります。

 フロッピーディスクドライブの LED が消えない

 データを処理している  
大量のデータを処理しているときは、時間がかかります。LED が消えるまで待ってください。  
どうしても消えないときは作業を中断し、リセットスイッチを押して再起動してください。  
再起動後、作業を行い、LED が消えない場合は、電源を切り、お近くの保守サービスに連絡してください。



## フロッピーディスクからシステムが起動しない



システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されているシステムが入ったフロッピーディスクと入れ替えてください。



フロッピーディスクドライブから起動するように設定されていない次の操作を行なってください。

- ・ [F] キーを押したまま、電源スイッチを押す  
一時的に、起動装置がフロッピーディスクドライブになります。
- ・ フロッピーディスクから起動するようにユーティリティで設定する

### 98 95

[コントロールパネル]を開き、[Toshiba Hardware Setup]をダブルクリックする

[Boot Priority] タブで [Boot Priority Options] を [FDD] が最初になるように設定する

[適用] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする

### 2000 NT

[コントロールパネル]を開き、[HW セットアップ]をダブルクリックする

[OS の起動] タブで [OS の起動] を [FDD] が最初になるように設定する

[適用] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする



CD にアクセスできない



ディスクトレイがきちんとしまっていない  
カチッと音がするまで押し込んでください。



CD がきちんとセットされていない  
ラベルがついている方を上にして、水平にセットしてください。



ディスクトレイ内に異物がある  
異物があったら取り除いてください。何かはさまっていると、故障の原因になります。



CD が汚れている

汚れているようなら、乾燥した布で拭いてください。それでも汚れが落ちなければ、水か中性洗剤で湿らせた布で拭き取ってください。



CD-ROM ドライブが CD を認識していない

CD-ROM ドライブの LED が点滅している間は、まだ認識されていません。  
消灯するまで待って、再度アクセスしてください。



CD-ROM ドライブのレンズが汚れている

汚れを市販のレンズクリーナーで取り除いてください。



CD をセットしても自動的に起動しない



自動起動に対応していない CD を挿入している

自動起動に対応していない CD は自動起動できません。『各 CD に付属の説明書』などで確認してください。

対応していないときは、次の手順で起動することができます。

デスクトップの [マイコンピュータ] をダブルクリックする  
CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックする



正しく動作する CD もあるが、動作しない CD もある



使用環境の設定が必要な CD を使用している

各 CD によって異なる使用環境を設定しなければならない場合があります。  
『各 CD に付属の説明書』を読んで、それぞれの CD に合った環境を設定してください。CD-R、CD-RW は、メディアの特性や書き込み時の特性により、読み取れないものもあります。



## ● PCカードについて



PCカードの挿入が認識されない



PCカードを奥までしっかり差し込む  
イジェクトボタンが出てくるまで奥まで差し込んでください。  
☞ PCカードの取り付け ☞ 「4章 3 PCカード」



PCカードの挿入は認識されるがデバイスとして認識されない



PCカードのコントローラーモードが正しく設定されていない  
次の手順で設定を変更してください。

**98 95**

[コントロールパネル]を開き、[Toshiba Hardware Setup]をダブルクリックする  
[PC Card]タブで[PC Card Controller Mode]を変更する  
[適用]ボタンをクリックする  
[OK]ボタンをクリックする

**2000 NT**

[コントロールパネル]を開き、[HWセットアップ]をダブルクリックする  
[PCカード]タブで[PCカードコントローラ]を変更する  
[適用]ボタンをクリックする  
[OK]ボタンをクリックする



MS-DOS上で使用しようとしている  
本製品はWindows専用モデルです。MS-DOSモードでPCカードをご利用いただくためのドライバはご用意しておりません。



デバイスとして認識されるが使用できない



IRQが不足している  
使用しないデバイスを使用不可にしてください。

**98 95**

[コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする  
[デバイスマネージャ]タブで使用しないデバイスを使用不可にする  
[OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

**2000**

[コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする  
[ハードウェア]タブで[デバイスマネージャ]をクリックする  
[デバイスマネージャ]で使用しないデバイスの[+]をクリックする  
表示される装置から使用しないデバイスを右クリックし、[無効]をクリックする

確認のメッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックする  
[デバイスマネージャ]を閉じる  
[システムのプロパティ]画面に戻ります。  
[OK]ボタンをクリックする

**NT**

[コントロールパネル]を開き、[デバイス]をダブルクリックする  
使用しないデバイスを選択し、[ハードウェアプロファイル]ボタンをクリックする

[無効]ボタンをクリックする  
[OK]ボタンをクリックする  
[閉じる]ボタンをクリックする



PCカードが正常に動作しない ( **98** **95** )



PCカードの省電力機能が設定されている  
次の手順で設定を変更してください。

**98**




[コントロールパネル]を開き、[省電力]をダブルクリックする  
[電源設定]タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細]ボタンをクリックする  
[省電力]タブで[PCカード]をクリックして表示されるメニューから[オン]をクリックする



選択されたメニューには がつきます。

[適用]ボタンをクリックする  
[OK]ボタンをクリックする


**95**

[コントロールパネル]を開き、[省電力]をダブルクリックする  
[省電力モード]タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細設定]ボタンをクリックする  
[その他]タブで[PCカード(モデム/シリアル)]を使用しない時はオフにする]のチェックをはずす  
[適用]ボタンをクリックする  
[OK]ボタンをクリックする

 CardBus カードが認識されない (   )

 CardBus カードを使用できるように設定されていない (  )

「SystemSoft CardWizard-Plus for Windows NT」に対応していない

CardBus カードを使用している (  )


次の手順で設定を変更してください。

[コントロールパネル]を開き、[HW セットアップ]をダブルクリックする  
[PC カード] タブで [PC カードコントローラ] を [カードバス / 16bit]  
に変更する

## USB 機器について


 USB 機器が使えない

\* Windows NT4.0 は USB をサポートしていません。

 USB 機器がシステムに対応していない

USB 機器によっては、使用できるシステム (OS) が限られている場合があります。

☞ 『USB 機器に付属の説明書』


 正しく接続されていない


ケーブルが、パソコン本体と USB 機器に正しく接続されているかどうか確認してください。


 ドライバが正しくインストールされていない

ハードウェアウィザードを実行してください。

[コントロールパネル]を開き、次のアイコンをダブルクリックする


 : [ハードウェアの追加]





 : [ハードウェア]


 : [ハードウェアの追加と削除]

[次へ] ボタンをクリックする

画面の指示に従って操作してください。

 Windows を再起動する

 ハイパネーションから復帰後、正常に動作しない (    )

 ハイパネーションに対応していない USB 機器を接続している  
USB コネクタから 1 度はずし、再度接続してください。

## ● 赤外線通信について



赤外線通信ができない



赤外線通信ができる環境になっていない

次のことを確認してください。

- ・通信先とパソコン通信速度を同じにする
- ・赤外線ポート間の障害物を取り除く
- ・赤外線ポート間の汚れをおとす
- ・赤外線ポートの設定を正しく設定する



赤外線通信ソフトが使えない



使用する赤外線ソフトが正しく設定されていない

複数の赤外線ソフトは同時に使用できません。使用する赤外線ソフトを選択し、その他のソフトを使用不可に設定してください。

「東芝 IrEther」をインストールしていない場合

- ・「Intellisync」を使用する



[コントロールパネル]を開き、[赤外線モニタ]をダブルクリックする  
[オプション]タブで[赤外線通信を使用可能にする]のチェックをはずす



[コントロールパネル]を開き、[赤外線モニター]をダブルクリックする  
[オプション]タブで[次のポートで赤外線通信を使用可能にする]の  
チェックをはずす

- ・「マイクロソフト赤外線通信ソフト」を使用する

「Intellisync」を起動している場合は終了させてください。



[コントロールパネル]を開き、[赤外線モニタ]をダブルクリックする  
[オプション]タブで[赤外線通信を使用可能にする]をチェックする



[コントロールパネル]を開き、[赤外線モニター]をダブルクリックする  
[オプション]タブで[次のポートで赤外線通信を使用可能にする]を  
チェックする

「東芝 IrEther」をインストールしている場合

- ・「東芝 IrEther」を使用する



タスクバーの[東芝 IR スイッチ]アイコンをクリックしてメニューを開く  
[赤外線デバイスを有効にする]をチェックする  
[東芝 IrEther 環境]をチェックする



タスクバーの[東芝 IR スイッチ]アイコンをクリックしてメニューを開く  
[東芝 IrEther 環境]をチェックする

- ・「Intellisync」を使用する

**98**

タスクバーの [ 東芝 IR スイッチ ] アイコンをクリックしてメニューを開く  
 [ 赤外線デバイスを有効にする ] をチェックする  
 [ その他の赤外線環境 ] をチェックする  
 [ コントロールパネル ] で、[ 赤外線モニタ ] をダブルクリックする  
 [ オプション ] タブを開き、[ 赤外線通信を使用可能にする ] のチェック  
 をはずす

**95**

タスクバーの [ 東芝 IR スイッチ ] アイコンをクリックしてメニューを開く  
 [ 東芝 IrEther 環境 ] のチェックをはずす  
 [ コントロールパネル ] を開き、[ 赤外線モニター ] をダブルクリックする  
 [ オプション ] タブで [ 次のポートで赤外線通信を可能にする ] のチェック  
 をはずす

**NT**

タスクバーの [ 東芝 IR スイッチ ] アイコンをクリックしてメニューを開く  
 [ 東芝 IrEther 環境 ] のチェックをはずす

- ・「マイクロソフト赤外線通信ソフト」を使用する

**98**

タスクバーの [ 東芝 IR スイッチ ] アイコンをクリックしてメニューを開く  
 [ 赤外線デバイスを有効にする ] をチェックする  
 [ MS 赤外線環境 ] をチェックする  
 [ コントロールパネル ] を開き、[ 赤外線モニタ ] をダブルクリックする  
 [ オプション ] タブで [ 赤外線通信を使用可能にする ] をチェックする

**95**

タスクバーの [ 東芝 IR スイッチ ] アイコンをクリックしてメニューを開く  
 [ 東芝 IrEther 環境 ] のチェックをはずす  
 [ コントロールパネル ] を開き、[ 赤外線モニター ] をダブルクリックする  
 [ オプション ] タブで [ 次のポートで赤外線通信を使用可能にする ] を  
 チェックする

**2000**

タスクバーの [ 東芝 IR スイッチ ] アイコンをクリックしてメニューを開く  
 [ 赤外線デバイスを有効にする ] をチェックする  
 [ MS 赤外線環境 ] をチェックする



赤外線通信はできるが、データが正しく送られない



正しく通信できる環境になっていない

次のことを行なってみてください。

- ・ 通信先とパソコン通信速度を同じにする
- ・ 通信先との距離を変えてみる
- ・ 直射日光や蛍光灯の当たる場所からパソコンを離す
- ・ 赤外線を出す装置をパソコン本体から離す

## ● モデム機能について



お願い

・内蔵モデムは、デジタル構内交換機には接続しないでください。



[ダイヤル先のコンピュータは、ダイヤルアップネットワーク接続を確立できません。パスワードを確認してから、やり直してみてください。]  
または [ダイヤル先のコンピュータから切断されました。接続のアイコンをダブルクリックし、やり直してみてください。] と表示される



[ネットワークとダイヤルアップ接続] の設定が間違っている

次の項目の設定に間違いがあると、これらのエラーメッセージが表示され、接続できません。

- ・IP アドレス
- ・DNS サーバアドレス
- ・ダイヤルアップ時のユーザID
- ・ダイヤルアップ時のパスワード

次の手順でそれぞれの設定を確認してください。

### ■ 98 ■ 95

[マイコンピュータ] をダブルクリックする

[マイコンピュータ] 画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワーク] をダブルクリックする

[ダイヤルアップネットワーク] 画面が表示されます。

接続に使用するアイコンを右クリックし、表示されるメニューの [プロパティ] をクリックする

接続先の画面が表示されます。

[サーバーの種類] タブで [使用できるネットワークプロトコル] の [TCP/IP 設定] ボタンをクリックする

[TCP/IP 設定] 画面が表示されます。

[IP アドレスを指定する] (■ 98) または [IP アドレス指定] (■ 95) の

設定と、[ネームサーバアドレスを指定する] (■ 98) または [ネームサーバアドレスを指定] (■ 95) の設定を確認する

設定できないIPアドレスを指定しているか、ネームサーバアドレスを指定するのを忘れていた可能性があります。IP アドレスなどの指定はプロバイダにより異なります。契約先のプロバイダに連絡し、設定状態に問題がないか確認してください。

[OK] ボタンをクリックする

接続先の画面に戻ります。

[OK] ボタンをクリックする

[ダイヤルアップネットワーク] 画面に戻ります。

接続に使用するアイコンをダブルクリックする

[接続] 画面が表示されます。

[ユーザー名] と [パスワード] を確認する

ユーザ名などの設定内容については契約先のプロバイダに連絡し、設定に問題がないか確認してください。

**2000**

[コントロールパネル]を開き、[ネットワークとダイアルアップ接続]をダブルクリックする

[ネットワークとダイアルアップ接続]画面が表示されます。

接続に使用するアイコンを右クリックし、表示されるメニューの[プロパティ]をクリックする

[接続のプロパティ]画面が表示されます。

[ネットワーク]タブで[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し、[プロパティ]をクリックする

[インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ]画面が表示されます。

IPアドレスとDNSサーバの設定を確認する

設定できないIPアドレスを指定しているか、DNSサーバアドレスを指定するのを忘れていた可能性があります。

IPアドレスの指定はプロバイダにより異なります。契約先のプロバイダに連絡し、設定状態に問題がないか確認してください。

[OK]ボタンをクリックする

[接続のプロパティ]画面に戻ります。

[OK]ボタンをクリックする

[ネットワークとダイアルアップ接続]画面に戻ります。

接続に使用するアイコンをダブルクリックする

[接続]画面が表示されます。

[ユーザー名]と[パスワード]を確認する

ユーザ名などの設定内容については、契約先のプロバイダに連絡し、設定に問題がないか確認してください。

**NT**

[マイコンピュータ]をダブルクリックする

[マイコンピュータ]画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワーク]をダブルクリックする

[ダイヤルアップネットワーク]画面が表示されます。

[ダイヤルする電話帳エントリ]からダイヤルするサーバを選択する

[その他]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[エントリとモデムのプロパティの編集]をクリックする

[サーバー]タブで[TCP/IPの設定]ボタンをクリックする

[IPアドレスを指定する]の設定と、[ネームサーバーアドレスを指定する]の設定を確認する

設定できないIPアドレスを指定しているか、ネームサーバーアドレスを指定するのを忘れていた可能性があります。IPアドレスなどの指定はプロバイダにより異なります。契約先のプロバイダに連絡し、設定状態に問題がないか確認してください。

[OK]ボタンをクリックする

[電話帳のエントリの編集]画面の[OK]ボタンをクリックする

[ダイヤルネットワーク]画面の[ダイヤル]ボタンをクリックする

[ダイヤルアップサーバーへの接続]画面が表示されます。

[ユーザ名]と[パスワード]を確認する

ユーザ名などの設定内容については契約先のプロバイダに連絡し、設定に問題がないか確認してください。



[サーバーへの接続が完了しませんでした。]と表示され、回線が切断される



「ダイヤルアップネットワーク」の設定が間違っている

次の手順で設定を確認してください。

#### 98 95

[マイコンピュータ]をダブルクリックする

[マイコンピュータ]画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワーク]をダブルクリックする

[ダイヤルアップネットワーク]画面が表示されます。

接続に使用するダイヤルアップアイコンを右クリックし、表示されるメニューの[プロパティ]をクリックする

接続先の画面が表示されます。

[サーバーの種類]タブで[使用できるネットワークプロトコル]の[TCP/IP]がチェックされているか確認する

インターネット接続にはTCP/IP接続だけを使用するので、[NetBEUI]と[IPX/SPX互換]のチェックをはずしてください。

[OK]ボタンをクリックする

#### 2000

[コントロールパネル]を開き、[ネットワークとダイヤルアップ接続]をダブルクリックする

[ネットワークとダイヤルアップ接続]画面が表示されます。

接続に使用するアイコンを右クリックし、表示されるメニューの[プロパティ]をクリックする

[接続のプロパティ]画面が表示されます。

[ネットワーク]タブで[インターネットプロトコル(TCP/IP)]がチェックされているか確認する

[OK]ボタンをクリックする

#### NT

[マイコンピュータ]をダブルクリックする

[マイコンピュータ]画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワーク]をダブルクリックする

[ダイヤルアップネットワーク]画面が表示されます。

[ダイヤルする電話帳エントリ]からダイヤルするサーバを選択する

[その他]ボタンをクリックし、表示されるメニューから[エントリとモデムのプロパティの編集]をクリックする

[サーバー]タブで[ネットワークプロトコル]の[TCP/IP]がチェックされているか確認する

インターネット接続にはTCP/IP接続だけを使用するので、[IPX/SPX互換]と[NetBEUI]のチェックをはずしてください。

[OK]ボタンをクリックする

[ダイヤルネットワーク]画面の[閉じる]ボタンをクリックする





[ダイヤル中] がしばらく続いた後、[ダイヤル先のコンピュータが応答しません。] と表示される



電話番号の設定が間違っている

次の点をそれぞれ確認してください。

[ダイヤルアップネットワーク] の電話番号の設定

**98 95**

[マイコンピュータ] をダブルクリックする

[マイコンピュータ] 画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワーク] をダブルクリックする

[ダイヤルアップネットワーク] 画面が表示されます。

接続に使用するダイヤルアップアイコンを右クリックし、表示されるメニューの [プロパティ] をクリックする

接続先の画面が表示されます。

[全般] タブ ( **98** ) または [情報] タブ ( **95** ) で [電話番号] が正しいか確認する

[OK] ボタンをクリックする

**2000**

[コントロールパネル] を開き、[ネットワークとダイヤルアップ接続] をダブルクリックする

[ネットワークとダイヤルアップ接続] 画面が表示されます。

接続に使用するアイコンを右クリックし、表示されるメニューの [プロパティ] をクリックする

[接続のプロパティ] 画面が表示されます。

[全般] タブで [電話番号] が正しいか確認する

[OK] ボタンをクリックする

**NT**

[マイコンピュータ] をダブルクリックする

[マイコンピュータ] 画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワーク] をダブルクリックする

[ダイヤルアップネットワーク] 画面が表示されます。

[ダイヤルする電話帳エントリ] からダイヤルするサーバを選択する

[その他] ボタンをクリックし、表示されるメニューから [エントリとモデムのプロパティの編集] をクリックする

[基本] タブで [電話番号] が正しいか確認する

[OK] ボタンをクリックする

[ダイヤルネットワーク] 画面の [閉じる] ボタンをクリックする

[ダイヤルのプロパティ]の電話番号の設定

**98** **95** **NT**

[コントロールパネル]を開き、[モデム]をダブルクリックする

[モデムのプロパティ]画面が表示されます。

[ダイヤルのプロパティ]ボタンをクリックする

[ダイヤルのプロパティ]画面が表示されます。

次の点を確認する

- ・発信元の市外局番を正しく設定しているか
- ・携帯電話 / PHS を使用して通信する場合は、市外局番に 0000 (実在しない市外局番) を設定する
- ・外線発信番号に不要な数字が登録されていないか

[OK]ボタンをクリックする

[モデムのプロパティ]画面の [OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

**2000**

[コントロールパネル]を開き、[電話とモデムのオプション]をダブルクリックする

[電話とモデムのオプション]画面が表示されます。

[ダイヤル情報]タブに表示されている [所在地] を選択し、[編集] をクリックする

[所在地の編集]画面が表示されます。

次の点を確認する

- ・発信元の市外局番を正しく設定しているか
- ・携帯電話 / PHS を使用して通信する場合は、市外局番に 0000 など実在しない番号を設定する
- ・外線発信番号に不要な数字が登録されていないか

変更した場合は、[適用]ボタンをクリックし、[OK]ボタンをクリックする



発信音はしたが、呼び出し音が聞こえない  
「回線が使用中です」と表示される



回線が使用されている

電話機や他のパソコンなどでその回線を使用していないか確認してください。



ダイヤル方法の設定が間違っている

次の手順で設定を確認してください。

#### 98 95 NT

[コントロールパネル]を開き、[モデム]をダブルクリックする

[モデムのプロパティ]画面が表示されます。

[ダイヤルのプロパティ]ボタンをクリックする

[ダイヤルのプロパティ]画面が表示されます。

[ダイヤル方法]の[トーン] / [パルス]をご使用の回線にあわせて設定する

NTTの加入回線の場合、プッシュ回線は[トーン]、ダイヤル回線は[パルス]を選んでください。

また、ISDN回線の場合は[トーン]になります。どの回線を使っているかは、明細書などNTTとの契約書類をご覧ください。

[OK]ボタンをクリックする

[モデムのプロパティ]画面の[OK]または[閉じる]ボタンをクリックする

#### 2000

[コントロールパネル]を開き、[電話とモデムのオプション]をダブルクリックする

[電話とモデムのオプション]画面が表示されます。

[ダイヤル情報]タブに表示されている[所在地]を変更し、[編集]をクリックする

[所在地の編集]画面が表示されます。

[ダイヤル方法]の[トーン] / [パルス]をご使用の回線にあわせて設定する

NTTの加入回線の場合、プッシュ回線は[トーン]、ダイヤル回線は[パルス]を選んでください。

また、ISDN回線の場合は[トーン]になります。どの回線を使っているかは、明細書などNTTとの契約書類をご覧ください。

[OK]ボタンをクリックする

[電話とモデムのオプション]画面の[OK]ボタンをクリックする



発信音が聞こえず [発信音が聞こえません。] とエラーが表示される



電話線がつながれていない

電話線が抜けていると上記のエラー画面が表示されます。



0 発信の回線に接続している場合の設定がされていない

設定を行う前に、次のことを確認してください。

- ・ 0 発信で外線接続する回線で接続する場合、専用の受話器以外は接続できない場合があります。
- ・ アナログ構内交換機 (PBX) を介した電話回線は、直接モデム装置を接続できない場合があります。詳しくは PBX 設置業者や PBX 装置のお取り扱い元にご確認ください。

0 発信で使用する場合、次の設定を行なってください。

ダイヤル情報の設定

**98 95 NT**

[コントロールパネル] を開き、[モデム] をダブルクリックする

[モデムのプロパティ] 画面が表示されます。

[全般] タブ ( **98 NT** ) または [情報] タブ ( **95** ) で [ダイヤルのプロパティ] ボタンをクリックする

[ダイヤルのプロパティ] 画面が表示されます。

[外線発信番号] の [市内通話 / 市外通話] ( **98 NT** ) または [市内 / 長距離] ( **95** ) に半角で「0」を入力し、[OK] ボタンをクリックする

[モデムのプロパティ] 画面の [OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

**2000**

[コントロールパネル] を開き、[電話とモデムのオプション] をダブルクリックする

[電話とモデムのオプション] 画面が表示されます。

[ダイヤル情報] タブに表示されている [所在地] を変更し、[編集] をクリックする

[所在地の編集] 画面が表示されます。

[ダイヤル情報] の [市内通話の場合の外線発信番号] あるいは [市外通話の場合の外線発信番号] に半角で「0」を入力し、[OK] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする

### モデムのプロパティの設定

**98 95 NT**

- [コントロールパネル]を開き、[モデム]をダブルクリックする
- [モデムのプロパティ]画面が表示されます。
- [全般]タブ( **98 NT** )または[情報]タブ( **95** )で該当するモデムを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックする
- [接続]タブで[接続オプション]の[トーンを待ってからダイヤルする]のチェックをはずし、[OK]ボタンをクリックする
- [モデムのプロパティ]画面の[OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

**2000**

- [コントロールパネル]を開き、[電話とモデムのオプション]をダブルクリックする
- [電話とモデムのオプション]画面が表示されます。
- [モデム]タブで該当するモデムを選択し、[プロパティ]をクリックする
- [モデムのプロパティ]画面が表示されます。
- [全般]タブで[ダイヤルの管理]の[発信音を待ってからダイヤルする]のチェックをはずし、[OK]ボタンをクリックする



メモ

- ・チェックボックスの表示が薄くなっていて選択できない場合は、[詳細]タブをクリックし、[追加設定]に[X3]と入力します。



お願い

- ・[接続]タブで[詳細]をクリックした際に、[追加設定]に[&F]と書かれていると、上記の手順でチェックボックスをはずしても発信できなくなります。



### モデムが故障した

落雷などの影響でモデムが故障した場合でも、[発信音が聞こえません]とエラーが返されることがあります。



ダイヤル発信時、呼び出し音と同時に断続した「ピー」という音が聞こえる



発信中の端末が情報機器であることを接続先端末に知らせるサイン（コーリングトーン）です。

インターネットやパソコン通信を 9600bps 以上で接続する場合は何の問題も起こりませんが、接続先によっては、接続直後に回線が切断されることがあります。その場合は、次の手順で設定を変更してください。

#### 98 95 NT

[コントロールパネル]を開き、[モデム]をダブルクリックする  
[モデムのプロパティ]画面が表示されます。

接続に使用するモデムをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックする  
[接続]タブで[詳細]ボタンをクリックする

[接続の詳細設定]画面が表示されます。

[追加設定]に半角で「- C0」(マイナスシーゼロ)と入力する

[OK]ボタンをクリックする

[接続に使用するモデムのプロパティ]画面で[OK]ボタンをクリックする

[モデムのプロパティ]画面の[OK] または [閉じる] ボタンをクリックする

#### 2000

[コントロールパネル]を開き、[電話とモデムのオプション]をダブルクリックする

[電話とモデムのオプション]画面が表示されます。

[モデム]タブで該当するモデムを選択し、[プロパティ]をクリックする

[モデムのプロパティ]画面が表示されます。

[接続]タブで[追加設定]の[追加の初期コマンド]に半角英数字で - C0 (マイナスシーゼロ)と入力し、[OK]ボタンをクリックする

[電話とモデムのオプション]画面の[OK]ボタンをクリックする



メモ

- ・Windows のモデム機能を使用せずに発信する場合、電話番号の先頭に ^ (キャレット) を追加すると、コーリングトーンを出さずに電話をかけることができます。

## ● 音量について

### ● スピーカから音が聞こえない



スピーカから音が聞こえない



ヘッドホン出力端子にヘッドホンが挿してある  
ヘッドホン出力端子からヘッドホンを取りはずしてください。



パソコン本体にあるボリュームダイヤルで音量を調節する



システムビープ音が鳴らない



システムスピーカが無効になっている  
システムスピーカを鳴らすように設定する  
☞ 「1章 7-2 システムスピーカについて」



音量の設定が「ミュート」になっている  
次の手順で設定を変更してください。  
タスクバーの [スピーカ] アイコンをクリックする  
[ミュート] にチェックがついている場合は、クリックし、チェックをはずす  
つまみを上下にドラッグして調整する  
つまみを上にするとスピーカの音量が上がります。



標準のデバイスドライバが組み込まれていない ( )  
サウンドドライバをアプリケーション&ドライバCD-ROM から再インストールしてください。



サウンドドライバがインストールされていない ( )  
サウンドドライバをインストールしてください。  
詳しくは、「アプリケーションCD」をセットして表示される画面をご覧ください。



標準の優先するデバイスが変更されている  
次の手順で優先するデバイスを正しく設定してください。

[コントロールパネル] を開き、[マルチメディア] をダブルクリックする  
[オーディオ] タブの [再生] で [優先するデバイス] を正しく設定する  
[適用] ボタンをクリックする  
[OK] ボタンをクリックする

## 2000

[コントロールパネル]を開き、[サウンドとマルチメディア]をダブルクリックする

[オーディオ]タブの[音の再生]で[優先するデバイス]を正しく設定する  
[適用]ボタンをクリックする

[OK]ボタンをクリックする



サウンドレコーダーで録音した音声データの音質が悪い



録音時のサンプリング周波数が低い

次の方法で設定を変更してみてください。

[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[エンターテイメント]

( [98] [2000] ) または [マルチメディア] ( [95] [NT] ) - [サウンドレコーダー] をクリックする

[ファイル]-[プロパティ] をクリックする

[詳細] タブをクリックし、[形式の変換] の [今すぐ変換] ボタン ( [98]

[95] [NT] ) または [変換] ボタン ( [2000] ) をクリックする

Windows 98 / 95 の場合、[サウンド名] 欄は、標準で「ラジオの音質」が設定されています。

[属性] 欄を選択する

CD の音質の場合の属性は、「44.100kHz、16ビット、ステレオ」です。これを目安に属性を選んでみてください。ただし高音質にすると、データ量が増大し、結果として録音できる時間は短くなります。例えばマイクロフォンを使用して録音する場合は属性をモノラルにするなどして、なるべくデータ容量をおさえてください。

属性が決まったら、[名前を付けて保存] ボタン ( [98] [2000] [NT] ) または [登録] ボタン ( [95] ) をクリックし、[新しいファイル名] 欄に名前を入力し、[OK] ボタンをクリックする

開いている画面を [OK] ボタンをクリックして閉じる

サウンドレコーダーの画面に戻ったら、実際に録音して再生音をチェックしてください。



メモ

- ・サウンドレコーダーで新しい録音を開始すると、サウンドの選択は Windows 98 / 95 の場合は [ラジオの音質]、Windows 2000 / NT の場合は以前の設定に戻ります。もう一度設定し直してください。



外付け CD-ROM ドライブで、音楽 CD の再生ができない





外付け CD-ROM ドライブにセットされた音楽 CD は、本製品のスピーカで再生できません。

外付け CD-ROM ドライブに装備されているイヤホンジャックなどにヘッドホンを装着して再生してください。




## ● おかしな音が聞こえる


 テレビやラジオの音が聞こえてくる

 モジュラーケーブルがテレビ・ラジオの音を拾っている

モジュラーケーブルを延長して、パソコンと電話回線を接続している場合は、標準のモジュラーケーブルのみを使用して確認してください。また、モジュラーケーブルにノイズ除去用部品を取り付けてみてください。

それでも解決できない場合は、電話回線自体がノイズを拾っている可能性があります。ご契約の電話会社に相談してください。


 本体からカリカリと変な音がする

 ハードディスクが自動保存を行なっている

パソコン操作中は、自動的にデータの保存などの作業をしています。その際ハードディスクが動作する音が聞こえますが、問題はありません。

極端に異常な音が聞こえるときや、このような状態が頻繁に発生するときは、お買い上げの販売店またはお近くの保守サービスまでご連絡ください。

 甲高い音がする


 外部マイクとスピーカとでハウリングを起こしている


使用するソフトウェアによっては、この現象が起きることがあります。次の操作を行なってください。

- ・ パソコン本体のボリュームダイヤルで音量を調節する
- ・ 使用しているソフトウェアの設定を変える
- ・ Windows 上から音量の設定を調整する

## ● 調子がおかしい!

### ● テレビ・ラジオに障害が出る





 テレビ、ラジオの調子がおかしい


 何らかの原因がある


次の操作を行なってください。




- ・ テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
- ・ テレビ、ラジオに対するパソコン本体の方向を変える
- ・ パソコン本体をテレビ、ラジオから離す
- ・ テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
- ・ コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れる
- ・ 受信機に屋外アンテナを使う
- ・ 平衡フィーダを同軸ケーブルに替える

### ● ハイパーネーション機能が使えない

 ハイパーネーション機能が使えない (    )

 ドライブ C が圧縮されている  
圧縮を解凍してください。





 ハイパーネーション機能に対応していない周辺機器 ( PC カードなど ) を取り付けている  
ハイパーネーション機能に対応していない周辺機器を取りはずしてください。  
⇨ 周辺機器の取りはずし ⇨ 「 4 章 ハードウェアについて 」

 ハイパーネーション用のファイルが壊れている (   )  
次の操作を行なってください。

[ スタート ] メニューから [ Windows の終了 ] - [ MS-DOS モードで再起動する ] を選択する

HALLOC  /C  と入力する

EXIT  と入力する



 スタンバイ状態またはサスペンド状態になってしまう (    )

 ハイバネーション機能が有効になっていない

次の手順で設定を確認してください。

確認 1- 電源のプロパティでの設定の確認

[ コントロールパネル ] を開き、[ 電源の管理 ] (  ) または [ 電源オプション ] (  ) をダブルクリックする

[ 休止状態 ] タブで [ 休止状態をサポートする ] をチェック (  ) する

[ 適用 ] ボタンをクリックする


[ OK ] ボタンをクリックする

確認 2- 省電力ユーティリティでの設定の確認

[ コントロールパネル ] を開き、[ 省電力 ] をダブルクリックする

[ 電源設定 ] タブで設定する省電力モードを選択し、[ 詳細 ] ボタンをクリックする

[ 動作 ] タブのそれぞれのメニューで [ ハイバネーション ] (  ) または

[ 休止状態 ] (  ) を選択する

[ 適用 ] ボタンをクリックする

[ OK ] ボタンをクリックする




[ コントロールパネル ] を開き、[ 省電力 ] をダブルクリックする

[ 省電力モード ] タブで設定する省電力モードを選択し、[ 詳細設定 ] ボタンをクリックする

[ システム ] タブで [ ハイバネーションを有効にする ] をチェック (  ) する

[ 適用 ] ボタンをクリックする

[ OK ] ボタンをクリックする

 スタートアップにハイバネーション機能の妨げになるアプリケーションソフトが登録されている

スタートアップからアプリケーションソフトの登録をはずし、Windows を再起動してください。

## ● パソコンの動作がおかしい



バッテリーパックは充電したのに、すぐ Battery LED がオレンジ色に点滅する



バッテリーパックの充電機能が低下している  
別売りのバッテリーパックと交換してください。



使用中に処理が遅くなる



CPU の温度が上がった  
CPU は高温になると、自動的に処理速度を下げます。しばらく作業を中止すると、CPU の温度が下がり、自動的に処理速度が元に戻ります。







使用中に操作できなくなった



パソコンの調子がおかしい

次の操作を行なってください。

- ・ 電源スイッチを 5 秒以上押し続ける  
電源スイッチを 5 秒以上押し続けると電源が強制切断されます。再度電源スイッチを押してください。この場合、保存していないデータは消失します。
- ・ リセットスイッチを押し続ける  
リセットスイッチを押し続けると電源が強制切断され、再起動します。この場合、保存していないデータは消失します。
- ・ 電源を OFF にし、**[BackSpace]** キーを押しながら電源スイッチを押す  
(   )  
**[BackSpace]** キーは [ ハイパネーションエラー ] が表示されるまで押し続けてください。
- ・ すべての電源を抜いて、再起動する  
AC アダプタをはずしてから、バッテリーをはずす  
電源が OFF になります。  
バッテリーを取り付けてから、AC アダプタを取り付ける  
再度電源スイッチを押す

 内蔵時計が合っていない [日付と時刻]画面で修正する


次の手順で行なってください。

[コントロールパネル]を開き、[日付と時刻]をダブルクリックする  
[時刻]に表示されている、デジタル時計の数字の部分をクリックする  
「時：分：秒」で項目が分かれているので、変更したい部分をクリックしてください。


デジタル時計右端の上下のボタンで、時刻の修正を行う

[適用]または[更新]ボタンをクリックする



[OK]ボタンをクリックする

 時計用バッテリーが充電されていない

パソコン本体にACアダプタを接続し、時計用バッテリーを充電してください。


 時計用バッテリーの充電機能が低下している

お近くの保守サービスにご連絡ください。

 充電したはずのバッテリーパックを使用しても、パソコンの Battery LED がオレンジ色に点灯し、バッテリーがフル充電状態を示さない 長時間バッテリーパックを使用していなかった

長時間バッテリーパックを使用していなかった場合、新しいバッテリーパックと交換して充電してください。

それでも状態が変わらない場合は、故障していると考えられます。お近くの保守サービスにご連絡ください。

 しばらく充電をして様子を見る

しばらく充電を続けて、様子を見てください。

## ● その他調子がおかしい



### 調子がおかしい



#### 強制終了し、再起動する

強制終了の方法は、次のとおりです。この場合、レジューム機能は無効になります。

**98 95**

[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーを押す

[プログラムの強制終了]画面が表示されます。

[シャットダウン]ボタンをクリックする

プログラムを強制終了し、電源が切れます。

パソコンの電源を入れる

**2000 NT**

[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーを押す

[Windowsのセキュリティ]画面が表示されます。

[シャットダウン]ボタンをクリックする

シャットダウン画面が表示されます。

[シャットダウン](**2000**)または[シャットダウン後、電源を切る](**NT**)

を選択し、[OK]ボタンをクリックする

プログラムを強制終了し、電源が切れます。

パソコンの電源を入れる



#### ウイルスに感染している

ウイルスチェックソフトでウイルスチェックを行い、ウイルスが発見された場合は駆除してください。

## 不明なメッセージが出た！

ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧になってもわからない場合、次の点をご確認ください。



「Password = 」と表示される



パスワードが設定されている

設定したパスワードを入力し、**Enter** キーを押してください。

パスワードを忘れた場合は、キーフロッピーディスクを使用してください。

キーフロッピーディスクがない場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にてパスワードを解除いたします。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

☞ パスワード、キーフロッピーディスク ⇨ 「6章 2 パスワードセキュリティ」



「入力されたパスワードが間違っています」と表示される



Caps Lock の状態でパスワードを入力した

**Shift** + **Caps Lock 英数** キーを押して Caps Lock の状態を解除し、再度入力してください。



「WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE. PRESS ANY KEY TO CONTINUE」と表示された



ハイパネーション機能が無効になった

電源を切る前の状態は再現できません。どれかキーを押してください。



使用中突然「このプログラムは不正な処理を行ったので...」というメッセージが表示された



ソフトウェアの内部処理がうまくいかなかった

画面の指示に従い、[ 閉じる ] ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。



次のようなメッセージが表示された

- ・ 「Insert system disk in drive. Press any key when ready」
- ・ 「Non-System disk or disk error Replace and press any key when ready」
- ・ 「Invalid system disk Replace the disk, and then press any key」
- ・ 「Boot: Couldn't Find NTLDR Please Insert another disk」
- ・ 「Disk I/O error Replace the disk, and then press any key」
- ・ 「Cannot load DOS press key to retry」



システムディスクをセットし、何かキーを押す



フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押す



「Boot sequence is changed.」と表示された



システム起動の順番が変更された  
しばらくお待ちください。



「C:¥WINDOWS>\_」や「C:¥」と表示された



MS-DOS プロンプトが全画面表示されている

**98** **95**

MS-DOS プロンプト画面を終了してください。

C:WINDOWS>EXIT と入力する

キーを押す

**2000** **NT**

+ キーで通常のウィンドウ表示と切り替える



「KBC ERROR」と表示された



PS/2 マウス、および PS/2 キーボードが接続されている

この場合は、電源を 1 度切り、取りはずしてから再度起動させてください。  
それでも同じエラーが表示されるようであれば、本体の故障のおそれがあります。お近くの保守サービスにご連絡ください。



上記以外のメッセージが表示される



ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧ください。



## ● 異常や故障の場合



異常な臭いや過熱に気づいた！



電源を切り、電源コードを抜く

お近くの保守サービスにご連絡ください。

なお、ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・使用している機器の名称
- ・ご購入年月日
- ・現在の状態（できるだけ詳しくご連絡ください）



操作できない原因がどうしてもわからない



東芝 PC ダイヤルにご連絡ください。

ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・使用している機器の名称
- ・ご購入年月日
- ・現在の状態

## ● 東芝 PC サービス・サポートのご案内

東芝パソコンをより快適にお使いいただくために、サポート窓口、サービス制度をご用意しております。本製品に同梱の『東芝 PC サービス・サポートのご案内』をご覧ください。



# 付録

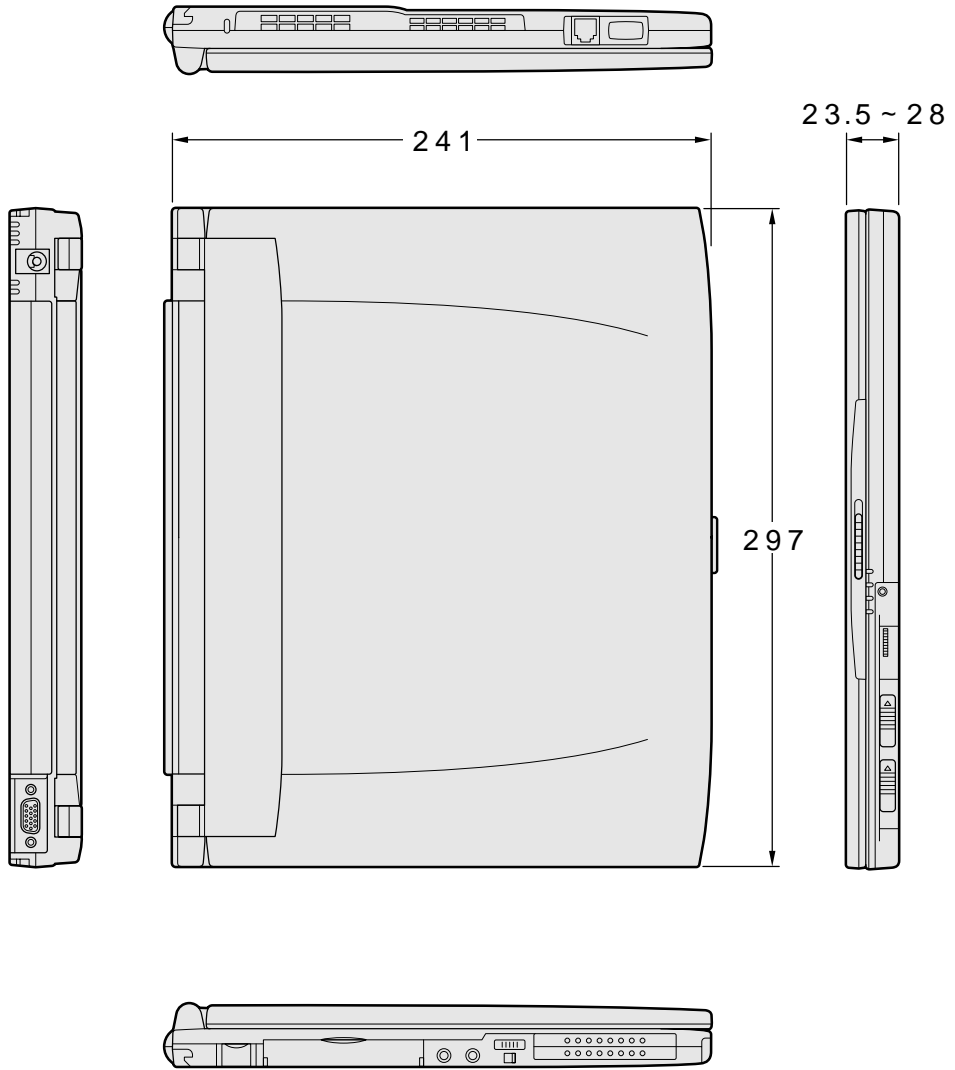
本製品の仕様について説明しています。

<b>1</b>	製品仕様 .....	230
<b>2</b>	各インタフェースの仕様 .....	236



# 1 製品仕様

## 1 外形寸法図



(単位 mm)

## ② サポートしているビデオモード

ディスプレイコントローラによって制御される画面の解像度と表示可能な最大色数を定めた規格をビデオモードと呼びます。

本製品でサポートしている英語モード時のすべてのビデオモードを次に示します。

モードナンバは一般に、プログラマがそれぞれのモードを識別するのに用いられます。

アプリケーションソフトがモードナンバによってモードを指定してくる場合、そのナンバが図のナンバと一致していないことがあります。この場合は解像度とフォントサイズと色の数をもとに選択し直してください。

ビデオモード	形式	解像度	フォントサイズ	LCDの表示	CRTの表示	CRTリフレッシュレート(Hz)
0,1	VGAテキスト	40×25字	8×8	16/256K		70
2,3	VGAテキスト	80×25字	8×8	16/256K		70
0*,1*	VGAテキスト	40×25字	8×14	16/256K		70
2*,3*	VGAテキスト	80×25字	8×14	16/256K		70
0+,1+	VGAテキスト	40×25字	8(9)×16	16/256K		70
2+,3+	VGAテキスト	80×25字	8(9)×16	16/256K		70
4,5	VGA グラフィックス	320×200 ドット	8×8	4/256K		70
6	VGA グラフィックス	640×200 ドット	8×8	2/256K		70
7	VGAテキスト	80×25字	8(9)×14	モノクロ		70
7+	VGAテキスト	80×25字	8(9)×16	モノクロ		70
D	VGA グラフィックス	320×200 ドット	8×8	16/256K		70
E	VGA グラフィックス	640×200 ドット	8×8	16/256K		70
F	VGA グラフィックス	640×350 ドット	8×14	モノクロ		70
10	VGA グラフィックス	640×350 ドット	8×14	16/256K		70
11	VGA グラフィックス	640×480 ドット	8×16	2/256K		60

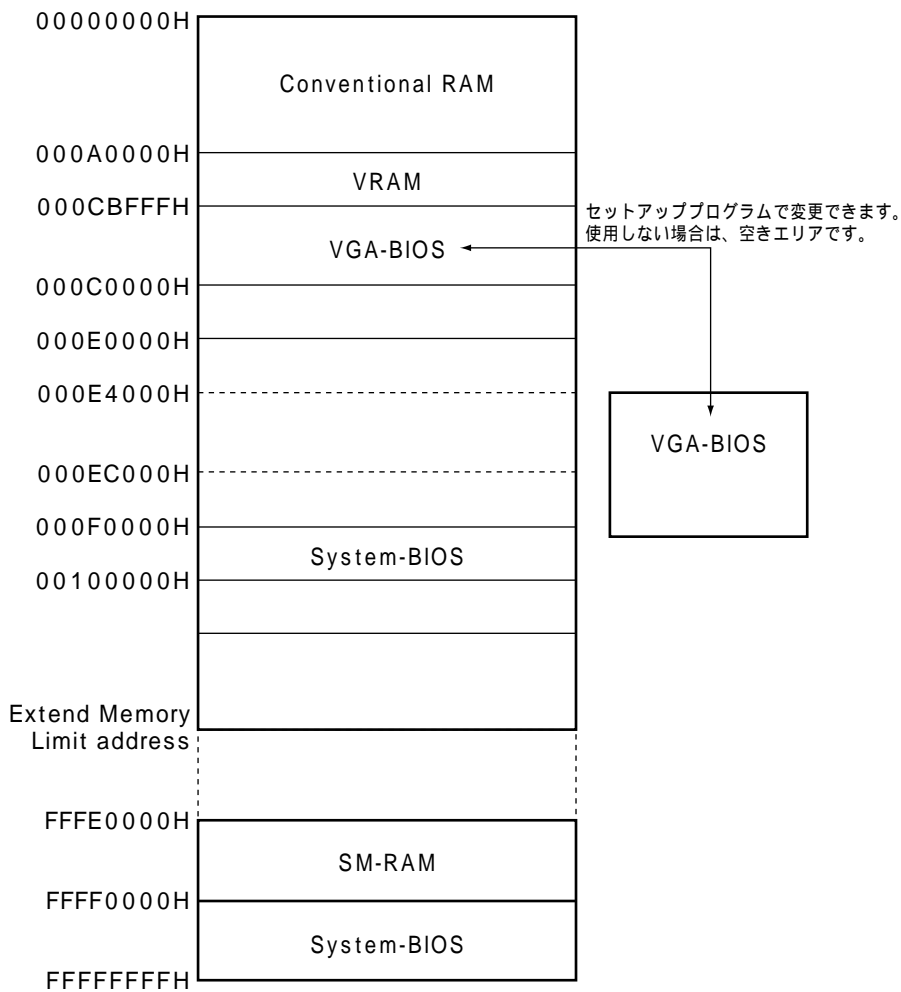
ビデオモード	形式	解像度	フォントサイズ	LCDの表示	CRTの表示	CRTリフレッシュレート(Hz)
12	VGA グラフィックス	640×480 ドット	8×16	16/256K		60
13	VGA グラフィックス	320×200 ドット	8×8	256/256K		70
—	SVGA グラフィックス	640×480 ドット	—	256/256K		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	800×600 ドット	—	256/256K		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	1024×768 ドット	—	256/256K		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	1280×1024 ドット	—	256/256 K*1	256/256 K	60/75/85
—	SVGA グラフィックス	1600×1200 ドット	—	256/256 K*1	256/256 K	60/75
—	SVGA グラフィックス	640×480 ドット	—	64K/64K		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	800×600 ドット	—	64K/64K		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	1024×768 ドット	—	64K/64K		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	1280×1024 ドット	—	64K/64K *1	64K/64K	60/75/85
—	SVGA グラフィックス	1600×1200 ドット	—	64K/64K *1	64K/64K	60/75
—	SVGA グラフィックス	640×480 ドット	—	16M/16M		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	800×600 ドット	—	16M/16M		60/75/85
—	SVGA グラフィックス	1024×768 ドット	—	16M/16M		60/75
—	SVGA グラフィックス	1280×1024 ドット	—	16M/16M *1	16M/16M	60

\* 1 : 実際の画面 ( 1024 × 768 ) 内に、仮想スクリーン表示します。

本製品のディスプレイは、640 × 480 ドットのモードを選択しても、1024 × 768 ドットのタイミングで動作しています。そのため、VGA 専用の CRT ディスプレイとの同時表示はできません。同時表示をする場合は、SVGA の CRT ディスプレイを使用してください。

### 3 メモリマップ

本製品では、メモリを次のように使用しています。



## 4 I/Oポートマップ

本製品を、標準のハードウェア構成で使用した場合のマップです。

000h	DMAコントローラ # 1
020h	IRQコントローラ # 1
040h	タイマ
060h	KBC
070h	NMIマスキレジスタ
	RTC
080h	DMAページレジスタ
0A0h	IRQコントローラ # 2
0C0h	DMAコントローラ # 2
0F0h	(NDP)
170h	CD-ROM
178h	
1F0h	HDC
200h	Joystick
220h	
230h	
240h	
250h	
278h	プリンタポート # 2
2E8h	シリアルポート # 4
2F0h	
2F8h	シリアルポート # 2
300h	
376h	CD-ROM
378h	プリンタポート # 1
380h	
388h	
3B0h	VGA
3BCh	プリンタポート # 3
3C0h	VGA
3E0h	東芝PCカード インタフェースコントローラ
3E8h	シリアルポート # 3
3F0h	FDC
3F8h	シリアルポート # 1
400h	
678h	プリンタポート # 2
67Bh	
778h	プリンタポート # 1
77Bh	
7BCh	プリンタポート # 3
7BFh	



## 5 DMA 使用リソース

DMA		PIT
0		1
1	サウンド	
2	FDC、プリンタポート (ECP)	
3	プリンタポート (ECP)	
4	Cascade for CTLR1	2
5	なし	
6	なし	
7	なし	

## 6 IRQ 使用リソース

IRQ		PIT
0	タイマ (PIT)	#1
1	キーボード (KBC)	
2	IRQ8 ~ 15 PIT #2入力	
3	COM4	
4	COM1、COM3	
5		
6	TOSHIBA 3 mode Floppy (FDC)	
7	プリンタポート	
8	リアルタイムクロック (RTC)	#2
9	ACPIバス	
10		
11	サウンド、LAN、USBコントローラ、PCカードコントローラ、表示コントローラ	
12	マウス	
13	NDP	
14	HDC	
15	CD-ROM	

## ② 各インタフェースの仕様

### ① RGB インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	CRV	赤色ビデオ信号	○
2	CGV	緑色ビデオ信号	○
3	CBV	青色ビデオ信号	○
4	ID2	モニタID2	
5	GND	信号グランド	
6	GND	信号グランド	
7	GND	信号グランド	
8	GND	信号グランド	
9	Reserved	予約	
10	GND	信号グランド	
11	IDO	モニタID	
12	SDA	SDA通信信号	
13	-CHSYNC	水平同期信号	○
14	-CVSYNC	垂直同期信号	○
15	SCL	SCLデータクロック信号	

コネクタ図

高密度D-SUB 3列15ピンメス

信号名 : - が付いているのは、負論理の信号です。

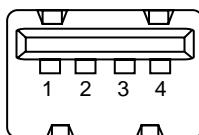
信号方向 (I) : パソコン本体への入力

信号方向 (O) : パソコン本体からの出力

## ② USB インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	VCC	+5V	
2	-Data	マイナスデータ	I/O
3	+Data	プラスデータ	I/O
4	GND	信号グランド	

コネクタ図



信号名 : - がついているのは、負論理の信号です。

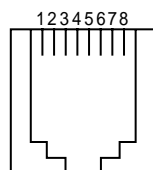
信号方向 (I) : パソコン本体への入力

信号方向 (O) : パソコン本体からの出力

## ③ モデムインタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	-	ノーコンタクト	
2	Unused	未使用	
3	TIP	電話回線	I/O
4	RING	電話回線	I/O
5	Unused	未使用	
6	-	ノーコンタクト	

コネクタ図



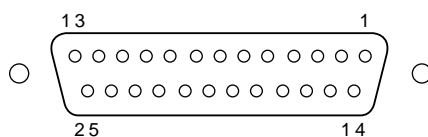
信号方向 (I) : パソコン本体への入力

信号方向 (O) : パソコン本体からの出力

## 4 PRT インタフェース (I/O アダプタ)

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	-STROBE	PD0 ~ 7のデータを書き込むための同期出力信号	O
2	PD0	PD0のデータを送信する信号	I/O
3	PD1	PD1のデータを送信する信号	I/O
4	PD2	PD2のデータを送信する信号	I/O
5	PD3	PD3のデータを送信する信号	I/O
6	PD4	PD4のデータを送信する信号	I/O
7	PD5	PD5のデータを送信する信号	I/O
8	PD6	PD6のデータを送信する信号	I/O
9	PD7	PD7のデータを送信する信号	I/O
10	-ACK	-STROBEに対するデータ受信完了信号	I
11	BUSY	データ受信できるかどうかを示すステータス信号	I
12	PE	用紙切れを知らせるステータス信号	I
13	SELCT	セレクト/ディセレクト状態を示すステータス信号	I
14	-AUTFD	自動用紙送り機構用信号	O
15	-ERROR	アラーム状態を示すステータス信号	I
16	-PINT	初期状態に戻す信号	O
17	-SLIN	未使用	O
18	GND	信号グランド	
19	GND	信号グランド	
20	GND	信号グランド	
21	GND	信号グランド	
22	GND	信号グランド	
23	GND	信号グランド	
24	GND	信号グランド	
25	GND	信号グランド	

コネクタ図



D-SUB 25ピンメス

信号名 : - がついているのは、負論理の信号です。

信号方向 (I) : パソコン本体への入力

信号方向 (O) : パソコン本体からの出力

## 5 COMMS インタフェース (I/O アダプタ)

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	CD	受信キャリア検出	I
2	RXD	受信データ	I
3	TXD	送信データ	O
4	DTR	データ端末レディ	O
5	GND	信号グランド	
6	DSR	データセットレディ	I
7	RTS	送信要求	O
8	CTS	送信可	I
9	CI	被呼表示	I

コネクタ図

D-SUB 9ピンオス

信号方向 (I) : パソコン本体への入力

信号方向 (O) : パソコン本体からの出力

## 6 PS/2 インタフェース (I/O アダプタ)

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	DATA	データ	I/O
2	Reserved	予約	
3	Ground	グランド	
4	+5Vdc	+5V	
5	Clock	クロック	I/O
6	Reserved	予約	

コネクタ図


ミニDIN 6ピンメス

信号方向 (I) : パソコン本体への入力

信号方向 (O) : パソコン本体からの出力



## 記号

 キーを使ったショートカットキー ..... 38

### A

AC アダプタ ..... 23  
 AC アダプタの仕様 ..... 18  
 AC アダプタの接続 ..... 27  
 AC アダプタの取り扱い ..... 27  
 Alarm Volume ..... 157  
 Alt キー ..... 32, 33  
 Application CD-ROM ..... 172  
 Arrow Mode LED ..... 22  
 Auto Power On ..... 156

### B

BackSpace キー ..... 33  
 BATTERY ..... 150  
 Battery LED ..... 22, 30  
 Battery Save Mode ..... 150  
 BOOT PRIORITY ..... 153  
 Boot Priority ..... 153  
 Built-in Modem ..... 159

### C

Caps Lock LED ..... 22  
 CapsLock 英数キー ..... 32  
 CD-ROM ネットワークドック ..... 121  
 CD の取り扱い ..... 16  
 COMMS コネクタ (I/O アダプタ) .. 99, 124  
 CONFIGURATION ..... 158  
 CPU Cache ..... 155  
 CRT ディスプレイの取り付け ..... 118  
 CRT ディスプレイの取りはずし ..... 118  
 Ctrl キー ..... 32, 33

### D

DC IN LED ..... 22, 28  
 Del キー ..... 33  
 Device Config ..... 158  
 Disk LED ..... 22  
 DISPLAY ..... 154  
 Dock ..... 160  
 DRIVES I/O ..... 160  
 Dynamic CPU Frequency Mode ..... 156

### E

End キー ..... 33  
 Enter キー ..... 33  
 Esc キー ..... 32  
 Ext Keyboard "Fn" ..... 152

### F

FLOPPY DISK I/O ..... 160  
 Fn キー ..... 32  
 Fn キーを使った特殊機能キー ..... 36

### H

Hard Disk Mode ..... 153  
 HDD ..... 160  
 Home キー ..... 33  
 HW セットアップ ..... 144

### I

I/O PORTS ..... 158  
 I/O アダプタ ..... 23, 99  
 I/O アダプタコネクタ ..... 24, 99  
 Ins キー ..... 33

### L

LCD Display Stretch ..... 154  
 Level 2 Cache ..... 155

### M

MEMORY ..... 150  
 MS-IME ..... 39

### N

Not Registered ..... 150  
 Numeric Mode LED ..... 22

### O

OTHERS ..... 155

### P

Panel Power On/Off ..... 158  
 Parallel ..... 159  
 Parallel Port Mode ..... 153  
 PASSWORD ..... 150  
 Pause キー ..... 33  
 PC CARD ..... 159  
 PCI BUS ..... 159

PCカードの取り付け	102
PCカードの取りはずし	103
PCカードスロット 1、0	24
PCカードリリースレバー	24, 102
PERIPHERAL	152
PgDn キー	33
PgUp キー	33
Pointing Devices	152
Power LED	22, 28
Power On Boot Select	154
Power On Display	154
Power-up Mode	155
Processor Serial Number	156
Product Recovery CD-ROM	172
PRT コネクタ (I/O アダプタ)	99, 125
PS/2 コネクタ (I/O アダプタ)	99, 123, 126
PS/2 マウスの取り付け	123
PS/2 マウスの取りはずし	123

## R

Registered	150
RGB コネクタ	24, 118

## S

Serial	158
Shift キー	32, 33
System Beep	158

## T

Tab キー	32
Toshiba Hardware Setup	144
Total	150
TV Config	155

## U

USB Legacy Emulation	152
USB 機器の取り付け	117
USB 機器の取りはずし	117
USB コネクタ	24, 117

## W

Win キー	32
--------	----

## ア

アキュポイント	22, 31
アキュポイント の取り扱い	18
アキュポイント予備キャップ	23
アプリケーション & ドライバ CD-ROM	172
アプリケーション CD	172
アプリケーションキー	33

## イ

インストール (プリンタドライバ)	125
-------------------	-----

## エ

液晶ディスプレイの取り扱い	17
---------------	----

## オ

オーバーレイキー	33
主なキーの呼び方と役割	35
オンラインマニュアル	86

## カ

書き込み可能状態	105
書き込み禁止状態	105
カスタム・リカバリ CD	172
画面の手入れ	17
漢字キー	32
漢字に変換する	39

## キ

キーシフトインジケータ	22
キーフロッピーディスク	161, 163
キーボードの取り扱い	17

## ク

クリック	31
------	----

## ケ

ケーブルの接続	98
---------	----

## コ

コントロールボタン	22, 31
コンパクトディスクの取り扱い	16

## サ

サイドライト用 FL 管	17
サウンド	40
サスペンド機能	73

## シ

システムインジケータ .....	22
システムスピーカ .....	42
シャットダウン機能 .....	73
使用できる PC カード .....	101
使用できるフロッピーディスク .....	105
省電力ユーティリティ (Windows 2000).....	137
省電力ユーティリティ (Windows 95)...	132
省電力ユーティリティ (Windows 98)...	128
省電力ユーティリティ (Windows NT)...	141
消耗品 .....	19
シリアルマウスの取り付け .....	124
シリアルマウスの取りはずし .....	124

## ス

スーパーバイザパスワードの変更 .....	167
スーパーバイザパスワード .....	161
スーパーバイザパスワードの削除 .....	166
スーパーバイザパスワードの登録 .....	165
スクロール .....	31
スクロールボタン .....	22, 31
スタンバイ機能 .....	73
スピーカ .....	22
スペースキー .....	32

## セ

赤外線ポート .....	23
セキュリティロックスロット .....	23
セットアップ (Windows 2000).....	58
セットアップ (Windows 95).....	53
セットアップ (Windows 98).....	46
セットアップ (Windows NT).....	64
セットアッププログラム .....	146
全候補キー .....	33

## ソ

増設メモリスロット .....	24
増設メモリの取り付け .....	111
増設メモリの取りはずし .....	113
外付けキーボードの取り付け .....	126
外付けキーボードの取りはずし .....	126

## タ

大容量バッテリーパック .....	122
ダブルクリック .....	31

## ツ

通気口 .....	22
-----------	----

## テ

ディスプレイ .....	22
ディスプレイ開閉ラッチ .....	23, 28
電源コード .....	23
電源コードの接続 .....	27
電源コードの取り扱い .....	16, 27
電源コネクタ .....	23
電源スイッチ .....	22, 44
電源スイッチロック .....	22
電源を供給する .....	27

## ト

特殊機能キー .....	38
時計用バッテリー .....	93
ドッキング I/F コネクタ .....	24
ドラッグアンドドロップ .....	31

## ナ

内蔵マイク .....	22
-------------	----

## ニ

日本語入力システム .....	39
入力に関する制御キー .....	35
入力モード .....	39

## ハ

ハイバネーション機能 .....	73
パスワードセキュリティ .....	161
パスワードとして使用できる文字 .....	162
パスワードの入力 .....	170
パソコン使用時の環境 .....	25
パソコン使用時の姿勢 .....	26
パソコンの使用方法 .....	26
パソコン本体の取り扱い .....	15
パソコンを設置する環境 .....	25
バッテリー駆動 .....	29
バッテリー充電量の確認 .....	90
バッテリー充電量の減少 .....	92
バッテリーの充電時間 .....	29
バッテリーの充電方法 .....	29
バッテリーの使用時間 .....	92
バッテリーの節約 .....	95
バッテリーパックの取りはずし / 取り付け ...	93



バッテリーリースラッチ .....	24
バッテリーロック .....	24
パネルスイッチ機能 (Windows 2000)...	83
パネルスイッチ機能 (Windows 95).....	79
パネルスイッチ機能 (Windows 98).....	77
パネルスイッチ機能 (Windows NT).....	85

## ヒ

表示不良画素 .....	17
--------------	----

## フ

ファンクションキー .....	32
フォーマット (フロッピーディスク)....	108
プリンタポートモード .....	125
フロッピーディスクドライブ .....	106
フロッピーディスクドライブ	
接続ケーブル .....	106
フロッピーディスクドライブ	
接続コネクタ .....	24
フロッピーディスクドライブの	
取り付け .....	106
フロッピーディスクドライブの	
取りはずし .....	107
フロッピーディスクのセット .....	108
フロッピーディスクの取り扱い .....	15
フロッピーディスクの取り出し .....	108

## へ

ヘッドホン出力端子 .....	24
-----------------	----

## ホ

ホットインサージョン .....	101
ボリュームコントロール .....	40
ボリュームダイヤル .....	22, 40

## マ

マイク入力端子 .....	24
マウスポインタ .....	31

## モ

文字キー .....	34
モジュラーケーブル .....	23
モジュラーケーブルの取り付け .....	115
モジュラーケーブルの取りはずし .....	116
モジュラージャック .....	23

## ヤ

矢印キー .....	33
------------	----

## ユ

ユーザ登録 .....	72
ユーザパスワード .....	161
ユーザパスワードからの起動による	
制限事項の設定と解除 .....	168
ユーザパスワードの削除 .....	164
ユーザパスワードの登録 .....	162
ユーザパスワードの変更 .....	164
ユーザパスワードを忘れてしまった場合 ...	164

## ラ

ライトプロテクトタブ .....	105
------------------	-----

## リ

リカバリ CD .....	172
リセットスイッチ .....	22
リリース情報 .....	1

## ロ

ローマ字キー .....	33
--------------	----

